

令和3年1月28日

保護者の皆様

旭川市立北門中学校  
校長 飛弾野 文彦

### 全国学力・学習状況調査自校採点結果と授業改善の方策について

このことについて、2学期に実施した「全国学力・学習状況調査」の国語と数学の本校生徒の課題と授業改善策についてお知らせいたします。今年度は全国一斉の「全国学力・学習状況調査」の実施は中止となったため、全国との比較はできませんが、授業改善を図る資料として役立てていただきたいと思いますと考えております。

つきましては、保護者の皆様におかれましては、お子様の課題への対応について、ご参考にしていただければ幸いです。

#### 1 自校採点から読み取れた本校生徒の課題

- ①自分の考えが読み手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えて書く力
- ②範囲の意味を理解する力
- ③データの特徴を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する力
- ④連立方程式を解く過程を振り返り、事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することができる力

#### 2 授業改善策

- ①様々な言語活動を通じた学習の中で、文章を書く目的や意図をより意識し、読み手に分かりやすく書くよう指導する。

多様な考えができる事柄について、立場を決めて意見を述べる文章を書く言語活動を通して指導する際には、どのような事柄についてどのような意見を持ち、どのような論の展開で記述するかを考え、論点について賛成か反対かなど自分の立場を決め、自分の考えの中心や主張を明確にして書いたり、言語化する指導を行う。

- ②日常生活や社会の事象を考察する場面では、表やグラフなどからデータの傾向を適切に読み取り、批判的に考察し判断することが求められる場合がある。その際、判断の理由を数学的に説明するよう指導する。

データに基づいて不確定な事象を考察する場面において、次のことができるようになるように指導する。

- ・表やグラフなどを活用して、数学的に処理する。
- ・データの傾向を読み取り、批判的に考察し判断したことの根拠を、数学的な表現を用いて説明する。

- ③事象を数学的に考察する場面では、数量の関係を捉えて方程式をつくり、それを解いて得られた解や解いた過程を振り返り、事象に即して解釈するよう指導する。

事象を数学的に考察する場面において、次のことができるかどうかを指導する。

- ・数学的に表現したことを事象に即して解釈すること。
- ・解決の過程や結果を振り返り評価・改善すること。
- ・事柄の特徴を数学的な表現を用いて説明すること。